

銘桜

座光寺は、東に南アルプスを望む天竜川西岸の河岸段丘上の傾斜地にあります。住民の生活舞台は天竜川岸辺から猪山(座光寺富士)の山麓までの約4km、標高差約300mにあります。地域は上・中・下段に分かれて、それぞれその自然条件に合った特色ある農業生産地域を形成しています。

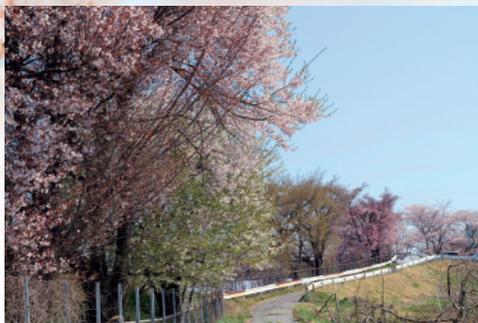
また、猪山には鳥獣が棲む豊かな緑深い山地、人々の生活に隣接する段丘は里山をつくる雑木林で、昆虫や野生動物が棲み“緑の回廊”になっています。下段の水田や清水にはホタル、シジミなどが棲み、豊かな自然をつくっています。

① 中央道座光寺パークキングの桜

推定樹齢:40年

所在地 宮崎

昭和50年開通の中央道建設前後に植栽されたものと思われま。エドヒガン、ヤマザクラ、オオシマザクラ、ウワミズザクラ等、多くの種類の桜を一カ所で鑑賞することができます。



中央道座光寺パークキングの桜

② 天(雨)坂下の桜

推定樹齢:50年 幹周:約2m

所在地 宮崎

天坂は座光寺の下段から米の原、猪山へとつながる昔の重要な道の一部です。その登り口付近にあるエドヒガンで、勢いのあるきれいな花をつけます。



天坂下の桜

③ 竹内家の桜

推定樹齢:40年 幹周:約2.6m

所在地 原

麻績の里舞台桜のさし木で分身した苗を植栽したもので、舞台桜と同様の特徴あるきれいな花をつけます。



竹内家の桜

④ 座光寺小学校の桜

推定樹齢:30年 幹周:約2.1m

所在地 万才

体育館脇に、「麻績の里舞台桜」をさし木で分身した桜が、大きく生長し見事な花を咲かせます。昭和59年の座光寺小学校移転時に植栽されたものです。平成24年にも麻績の里舞台桜の分身苗2本が植栽されました。ソメイヨシノ、オオヤマザクラ、オオシマザクラなど57本の桜があります。そのほかハナノキ、ハルニレ、ネムノキ、アオギリなどの木々があります。



座光寺小学校の桜

銘桜

5 麻績の里 舞台桜 おみ さと ぶたい 飯田市天然記念物

推定樹齢:350年 幹周:約4m 樹高:約12m 所在地 宮の前

エドヒガンの突然変異種「半八重紅彼岸枝垂れ」で、花弁数が5~10枚の花がランダムに咲く、全国でもここでしか見ることができない珍しい桜です。毎年多くの花見客で賑わい、座光寺小学校の児童が桜ガイドを行います。平成17年に公募により「麻績の里 舞台桜」と命名。同18年に「オミノサトブタイザクラ」として品種登録されました。



麻績の里 舞台桜

6 最見塚の桜 さい み づか

推定樹齢:300年 幹周:約3.9m 所在地 欠野

最見塚(最後塚)の頂に植栽されたエドヒガンの古木です。座光寺では比較的早く咲く桜です。



最見塚の桜

7 山王権現社の桜 さん のう こん げん しゃ

推定樹齢:120年 所在地 欠野

北原家の氏神様や蚕玉様も祀られています。竹やぶに自生したと思われるエドヒガンの大木で、竹や木々の芽吹きと桜のピンクのコントラストが美しい。



山王権現社の桜

8 高岡山の神のイヌザクラ たか おか やま かみ

推定樹齢:不明 所在地 高岡

高岡の氏神様にあるイヌザクラの大木で、桜のほかにもクヌギ、シラカシなど立派な大木が周りにあります。イヌザクラは花の構造は一般の桜と同じですが、花の着き方が穂状になる珍しい桜です。これほど大きくなったイヌザクラは大変貴重だといわれています。



高岡山の神のイヌザクラ

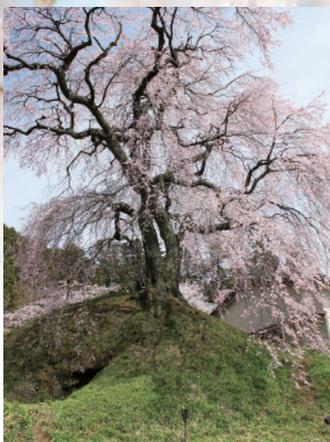
銘桜

9 麻績の里 石塚桜

推定樹齢:250年 幹周:約3m 樹高:約15m

所在地 宮の前

石塚1号古墳の頂に咲くシダレザクラです。下から見上げると、空を背景に天に向かってそびえ、古墳を守るように咲き誇る姿は見応えがあります。



麻績の里 石塚桜



上野のシダレザクラ

10 上野のシダレザクラ

推定樹齢:不明 幹周:約3.8m

所在地 万才

湯沢家の墓地にあり、太い幹の周りを樺が囲いともに咲く珍しい姿を見せてくれます。写真愛好家に人気のスポットで、桜の近くには百日紅(サルスベリ)の大木があります。

11 北市場のイイチコ桜

推定樹齢:50年 幹周:約2.4m

所在地 北市場

畦地古墳近くの斜面に自生したエドヒガンで、北市場地区の「イイチコの会」のメンバーが手入れを行い守っています。花期にはライトアップもされます。付近にはフクジュソウも植えられています。

12 馬鳴菩薩横の桜

推定樹齢:40年 幹周:約2.1m

所在地 万才

馬鳴菩薩様の近くの林にあり、菩薩様を護るかのように咲く、自生したとみられるエドヒガンです。フルーツライン南大島川大橋(高森側)から眺めると一層大きく見えます。

14 湯沢家氏神様の桜

推定樹齢:不明 幹周:約3.8m

所在地 万才

氏神様と共に古くから守られてきた桜で、老木ですががんばって毎年きれいな花を咲かせてくれます。

13 元善光寺のシダレザクラ

推定樹齢:350年 幹周:約2.5m

所在地 南市場

飯田藩主脇坂安政公が、亡き兄の菩提を弔い、城下48の寺に植えた「弥陀の四十八願」と称される桜の一つとされています。幹に空洞ができた老木ですが、毎年品格のある薄紅色の花を見せてくれます。

15 社宮司近くの桜

推定樹齢:不明 幹周:約2.3m

所在地 上野

段丘斜面の山中に自生している2本の大きな桜です。近所の方は遠方からの目印にしていたといいます。

巨木・銘木



① おかがみ(御鏡)の松

推定樹齢:200年以上 幹周:約1.8m
所在地 万才

手入れの行き届いた優雅な姿のアカマツです。おかがみ(御鏡)は塩澤家の屋号です。松の根元近くに、文化5年(1805)の銘が彫られた天神様の石碑があります。

② 米の原一本杉 飯田市天然記念物

推定樹齢:600年 幹周:約4.8m 樹高:約22m
所在地 上郷

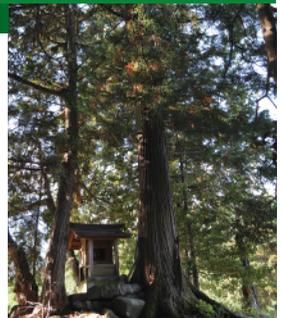
地籍は上郷ですが、旧座光寺小学校時代の遠足場所や、山作業時の集合場所として親しまれてきたスギの巨木です。飯田市では浅間塚の一本杉として天然記念物に指定しています。



③ 原・山の神 ヒノキほか

推定樹齢:不明 幹周:約3.3m
所在地 原

御神木としてヒノキの大木が3本、スギが2本あります。むかしはもっと広い森だったようです。地域のお祭りや山作業時の集合場所として親しまれてきました。



巨木・銘木

④ 宮崎家のムクロジ

推定樹齢:200年以上 幹周:約3.3m 樹高:23m
所在地 宮崎

宮崎家の菩提樹で街道沿いにあり、かつては格好の休憩場所でした。種子は羽根板の玉や数珠として利用されてきました。

飯田州市制60周年記念樹指定。



⑤ 耕雲寺のギンモクセイ

推定樹齢:不明 幹周:約3.4m
所在地 万才

ギンモクセイは白い花が咲く珍しい木で、本堂前にあり5本の枝に分かれています。歴史を感じさせる古木ですが、植栽の経緯などは不明です。近くに幹周2mの松の古木もあります。



⑥ 赤羽目家のサザンカ

推定樹齢:100年以上 幹周:約1.8m
所在地 万才

早咲きのサザンカで、同家の2代前よりあったと伝えられています。

飯田州市制60周年記念樹指定。



⑦ 麻績神社のアラカシ

推定樹齢:150年 幹周:約2m 樹高:約30m
所在地 宮の前

神社入り口脇にある4本の大木です。飯田州市制60周年記念樹指定。このほか、御神木のスギの巨木(幹周5m)やモミの巨木も多数あります。



⑧ 元善光寺の大王松

推定樹齢:150年 幹周:約2m 樹高:約30m
所在地 南市場

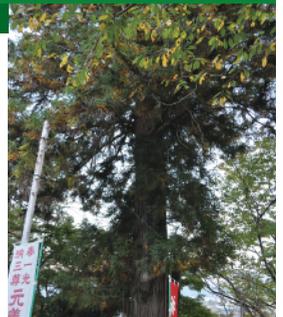
現住職の先代々が植栽された、堂々とした風格のある珍しい松です。松属の中で最も長い葉(30cm余)と大きな松笠(15cm余)をもちます。秋には葉の一部が黄金色に染まります。



⑨ 元善光寺のオオスギ

推定樹齢:350年 幹周:約4.5m 樹高:約25m
所在地 南市場

参道の石段途中にあるスギの巨木です。飯田州市制60周年記念樹指定。



ビューポイント



① 秋の大門原 撮影地:大門原

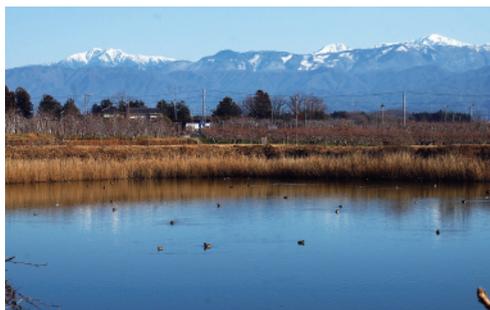
④ 桃源郷 撮影地:万才



② 秋の座光寺富士 撮影地:原



⑤ 蚕玉様より下段風景 撮影地:唐沢



③ 水鳥の遊泳 撮影地:大堤



⑥ 春祭り 獅子舞う 撮影地:宮ノ前

ビューポイント



⑩ ほとるがいっぱい 撮影地:下羽場



⑦ 除夜の竹宵 撮影地:宮ノ前



⑪ 春風に吹かれて 撮影地:河原



⑧ 休石より下段風景 撮影地:万才



⑫ 実りの秋 撮影地:河原



⑨ 柿すだれ 撮影地:万才



⑬ 水辺に泳ぐ鯉のぼり 撮影地:中河原

座光寺

親子わんぱく探検マップ

歴史をたどるゾクゾクルート



宮崎家のムクロジの樹
いつ頃植えたものか、わがらないが大きなムクロジの樹があり、秋に追い羽根の頭に似た黒い種子をおとす。

井下横古墳 (内墳)
座光寺で一番高い所にある古墳。くずれて石の山になっている。

南本城跡
当時の城の様子を知ることのできる城跡として有名。土堀、堀、土塁などがよくわかる。

種月山 耕雲寺
この寺の羅漢門は市の有形文化財になっている。羅漢の頃のアジサイは見事。

麻績神社
一村一社として大切にされている神社。春の祭りは、獅子が出てにぎわう。

北本城跡
現在、小学校になっている。

旧麻績小学校舎
県は勿論、国内でも珍しい舞台と学校という貴重なもの。材料も工夫された建築技法など有名。県の宝に指定されている。大石垣も有名。明治28年に建てられた校舎サクラも見事である。

北本城古墳 (前方後内墳)
大きな古墳。小学校の敷地内にある。

畦地1号古墳 (内墳)
この古墳から複製の耳飾りが出て上野考古博物館にある。レプリカは県立歴史館にある。

石塚1号・2号古墳 (内墳)
公民館の裏と道をはさんでもう一つ2号古墳がある。1号古墳は石室も大きい。サクラの花の頃は見事である。

平地2号古墳 (内墳)
小さい古墳で、てっぺんがら下まで穴がながってあいている。

石の大鳥居
飯田・下伊那では最大の鳥居。明治21年に建てた。どうしてこんな大きなものを建てたのか？伊那の三大石造物のひとつ

高岡1号古墳 (前方後内墳)
飯田・下伊那地方で最大。偉い役人の墓だっけ？堀があった証拠もある。石室をつくっている石には朱色でぬらされていたとがある。

最見塚古墳 (内墳)
最後塚とも言われている。石室があるのかどうかはつきりしない。未発掘のひとつかと思われる。大きいサクラ(ヒガンザクラ)の水がある。雨の降る真夜中塚に耳をあてると、馬のいななき、武士のさけび声、泣き声、刀のひかれ合う音が聞こえるという伝説がある。

元善光寺 (如来寺)
本田善光という人が、なにわ(大阪)の地からご本尊である如来様を背負って来たのが元善光寺のはじまり。今は長野市へ。元善光寺には白が寺宝としてある。春のサクラ、サツキも見事。境内で10月から箱入形が飾られる。

石川除
大きい石を積みならべて作った堤防。江戸時代の末から明治にかけて全村民が力を合わせてつくった。



